

## みなみだいら保育園の園舎建替えに関する説明会（第1回）の要旨について

### 1 開催日時及び開催場所

令和6年8月20日（火）18時00分～18時40分  
みなみだいら保育園4歳児室 出席人数 4人

### 2 市側出席者

みなみだいら保育園 小俣園長、保育課 木暮課長、飯野課長補佐

### 3 配布資料

都営平山アパート建替えに伴うみなみだいら保育園の今後に関する保護者説明会

### 4 市からの説明（要旨）について

#### （1）未就学児人口の推移

- ・日野市全体では人口が増加傾向にあるが、未就学児人口（0歳から5歳までの人口）は減少傾向にある。

#### （2）認可保育所への申込人数

- ・令和2年度から、ほぼ横ばいとなっており、現在は、4,158人。

#### （3）認可保育所への申込率

- ・認可保育所への申込率は年々増加傾向にあり、令和5年度からは50%を超えている。未就学児人口は減少傾向にあるため、保育所への申込人数は長期的に見れば減少していくことが推測されるが、申込率は上昇傾向にあるため、動向については注視していく。

#### （4）市内の施設状況

- ・認可保育所39園（公立9、私立30）、認定こども園2園、認証保育所9園、小規模保育5、保育ママ1であり、合計56施設となっている。

#### （5）待機児童数の推移

- ・待機児童数は令和6年度4月時点で26人となっており、年齢的に1歳児、地域的に豊田・多摩平・日野地域に偏りが出ている。
- ・一方で、丘陵地の4・5歳児では空き定員が散見されており、待機児童数の年齢的・地域的な偏りの傾向は今後も続き、顕著化していくものと見込まれている。

#### （6）保育園関連経費の推移

- ・民間保育園への運営費などの支出と、市立保育園に関する経費は年々増加傾向にあり、令和4年度決算では、約80億円となっている。
- ・民間保育園の運営費については、約6割が国と都から補助金が交付されており、約4割が市負担分。市立保育園に関する経費はほぼ全額が市負担である。

#### （7）市立みなみだいら保育園の概要

- ・昭和46年に設置、認可され、築52年。

#### (8) 建替えについて

- ・現在、都営日野平山アパートの建替え工事が進められている。
- ・みなみだいら保育園のある5号棟は、令和10年度末まで利用可能であり、令和11年度から解体工事の予定。
- ・隣の6号棟跡地は、令和9年度より新しい保育園舎の建設が可能。令和11年度から新保育園での受入れを予定。
- ・在園児は現園舎での卒園。来年度以降の入園児は令和11年度に新園舎への移動が必要。

#### (9) 今後の進め方

- ・令和6年度中に日野市立保育園に関する個別施設計画を策定。
- ・個別施設計画の中で、日野市立保育園全体のあり方・今後の各園の方向性について決定。
- ・みなみだいら保育園については、民営化等も含めて検討し、令和6年度中に決定。
- ・計画の検討にあたっては、子ども・子育て支援会議や同専門部会などで、様々なご意見をいただきながら進めていく。
- ・みなみだいら保育園の保護者の皆様には、専門部会への参加をお願いするとともに、検討状況については適宜お知らせする。

#### (10) 子ども・子育て支援会議専門部会

- ・市立保育園保護者会代表として、みなみだいら保育園の保護者2名にご参加いただきたい。

#### (11) 令和7年度保育施設利用のしおり

- ・令和7年度から入園児は令和11年度に新園舎への移動が必要。
- ・民営化も踏まえた検討をしている旨、令和7年度入園申込のしおりに記載。

## 5 主な質問及び回答

質問1 民営化となった場合、職員や受入れる年齢、定員が変わったりするのか。

回答1 民営化するとなった場合、運営主体が変わるため、職員や園の方針は変わる。  
受け入れる年齢、定員については、5年後6年後の話のため、その時の市全体の状況による。過去に民営化した際は、民営化事業者が決まったあとに市と事業者と保護者で協議をして決めていった。

質問2 新しい保育園舎、園庭のイメージは今と変わらないのか

回答2 詳細についてはまだ決まっていないが、保育園単独の建屋の予定。  
平屋か2階建てかも未定。

質問3 過去に市立保育園を民営化した後に保護者から何か意見はあったか

回答3 保護者から直接意見を聞く機会は設けていないが、市の指導監査では問題ないことを確認している。

質問4 園舎取壊し後に新園舎に卒園児たちの思い出になるようなものが残せないか？

回答4 今後、保護者の皆様から意見を伺いながら検討したい。